

深川 トラクターごと3m転落、下敷きになり男性死亡

◆トラクターの積み下ろし作業時、登坂板から外さないよう注意◆

2015/08/11

7日午後9時55分頃、深川市の農業の男性(62)のトラクターが畑の脇に転落しているのを家族が見つけ119番通報した。男性は、間もなく死亡が確認された。深川署は7日の日中、大豆の防除作業をしていた。男性が誤って畑横の法面をトラクターごと約3m転落し下敷きになったとみて調べている

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる、車間不足と注意力不足

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」 「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

子供たちが夏休みに入りました

○子供の飛び出しに要注意！ ○スピードを落として、しっかり安全確認！

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ〜し！」

駐車場を出る時、「安全確認が足りなかった」

駐車場で、3歳女児はねられ死亡 運転の51歳女性を事情聴取

2015.8.10 19:29

10日午前11時40分、佐賀県のディスカウントストアの駐車場で、母親と買い物に来ていた女児(3)が乗用車にはねられ、頭などを強く打ち死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで、乗用車を運転していた無職の女性(51)から任意で事情を聴いている。乗用車が駐車場の外に出ようと車を発進させ、右前方にいた女児をはねた。女性は「安全確認が足りなかった」と話している。

“赤信号”で止まっていたトラックにトラック“追突”

3台事故、最初に追突したトラックの運転手が死亡

2015年8月10日(月)12時46分

10日午前6時ごろ、岡山県の国道で、赤信号で止まっていたトラックに走ってきたトラックが追突し、追突されたトラックは、さらに前にいた大型トラックに追突しました。この事故で、最初に追突したトラックを運転していた40代の男性が全身を強く打って死亡しました。また、初めに追突されたトラックを運転していた50代の男性が打撲などのけがをしました。先頭の大型トラックの30代の男性運転手にけがはない。現場は、夜間から早朝にかけてはトラックなどの交通量が多いところ。

信号交差点 自転車の中2男子はねられ重体

2015.8.10 09:40

10日午前0時5分ごろ、名古屋市の国道の信号交差点で、自転車に乗っていた中学2年生(14)が、会社員(26)の乗用車にはねられた。中学生は全身を強く打って意識不明の重体。会社員にけがはなかった。事故直前に、近くの公園で「少年らが騒いでいる」と通報があり、警察官がパトカーで到着すると、少年らは公園から立ち去った。中学生はそのうちの1人だった。警察は「警察官は少年らを追跡しておらず、職務執行に問題はなかった」としている。

トラックの運転手、「わき見」をしていた

タイヤ交換中、トラックに“追突”され、12m“転落”し、死亡

2015年8月10日 11時23分

10日午前3時頃、川崎市で、路側帯に止まっていたワゴン車にトラックが追突した。ワゴン車の同乗者で、外に出ていた自衛官の男性(25)が、押し出されたワゴン車にはねられ、高架から約12m下の国道に転落、全身を強く打って死亡した。高速隊は、トラックを運転していた運転手(45)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕。男性は駐屯地の同僚4人と海に向かう途中で、パンクしたワゴン車のタイヤを交換するため、外にいたという。